

令和元年度

事業概要

Business Overview

愛知県赤十字血液センター 〒489-8555 愛知県瀬戸市南山口町539-3 TEL 0561-84-1131 https://www.bs.jrc.or.jp/tkhr/aichi/

JAPANESE RED CROSS AICHI BLOOD CENTER 539-3 Minamiyamaguchi-cho Seto,AICHI JAPAN zip489-8555

令和2年8月31日発行



VEGETABLE OIL INK

本誌は、再生紙を使用しております。







ごあいさつ



愛知県の血液事業の推進につきましては、平素より県民の皆様をはじめ、愛知県、市町村、 各献血協力団体および医療機関等の関係各位のご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。 この度、令和元年度の愛知県赤十字血液センターの事業概要を取りまとめましたので、ご報告 申し上げます。

令和元年度は愛知県内では延べ286,118人の方々に献血へご協力をいただきました。愛知県赤十字血液センターが担う輸血用血液製剤の供給量については、医療機関への総供給単位数892,082単位と全国動向と同様に赤血球製剤、血小板製剤が増加傾向となっておりますが、令和元年度も輸血用血液製剤を各医療機関へ安定して供給できたものと考えております。

一方、血漿分画製剤については、近年、免疫グロブリンの使用量が増加傾向にあり、血漿分画製剤の国内自給に向けた原料血漿の確保が責務と考えております。

今後、少子高齢社会による献血可能人口の減少は確実と予測され、特に若年層の方々の献血へのご理解とご協力が不可欠となります。今後も安全な輸血用血液製剤を安定して患者さんにお届けするために、各献血協力団体などとともに普及啓発活動を積極的に取り組んでまいります。

特に将来の献血を担っていただける若年層の方々への献血啓発に努力するとともに、小学生、中学生を対象とした血液センターの見学会や親子血液教室の開催などを通じて献血啓発活動を推進して若年層献血者の増加に努めています。令和元年度の10代の献血協力者数は14,696人で、前年度から432人の増加となり、愛知県及び愛知県教育委員会並びに各学校のご協力のもと取り組みました「10代夏のキャンペーン」や「卒業献血キャンペーン」などの効果が大きく今後も継続的に取り組みたいと考えております。また、小学生の方々へ血液や献血のことを分かりやすく理解できるアニメーション動画を令和元年度に製作し、愛知県内の全小学校へDVDを配布させていただきました。

なお、令和2年2月中旬頃からの新型コロナウイルス感染拡大に伴い、イベント中止、企業様の在宅勤務等の感染防止措置の実施等のため、予定されていた献血会場での献血実施が中止され、不要不急の外出を控えるなどにより、献血の協力者数が減少しました。そういった状況の報道等を受け、新型コロナウイルス感染拡大下にも関わらず、輸血を必要とする患者さんのために多くの方々が応じていただき、献血のご協力をいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

愛知県赤十字血液センターでは、これからも安心安全な献血会場を保ち、新しい生活様式 に合わせた献血を推進していく所存です。今後も皆様方のより一層のご理解ご協力を賜ります ようお願い申し上げます。

> 令和2年8月 愛知県赤十字血液センター 所長 木下 朝博



四 概 要		Outline
事業内容	Main Activities	3
血液事業のながれ	Flow of Blood Services	4
血液のゆくえ/血液製剤一覧	Flow of Blood Products / List of Blood Products	5
献血バス	Blood Donation Bus	7
献血ルーム	Blood Donation Room	8
施設	Facilities	9
供給業務	Distribution	11
広域需給体制に伴う 県境を越える供給	Supplying across prefectual boundaries due to wide-area supand demand regime	oply 12
令和元年度医薬情報活動	Pharmaceutical information activities	13
骨髄バンク事業	Marrow Donor Program	14
広報活動	Public Relations	15
回 組 織	O rga	nization
組織機構図	Organization Chart	17
愛知県赤十字血液センター	Japanese Red Cross Aichi Blood Center	18
愛知県赤十字血液センター 豊橋事業所	Japanese Red Cross Aichi Blood Center Toyohashi Branch	18
13 活動実績	A ctu	ıal result
沿革	History	19
令和元年度日誌	Diary	21
統計資料	Statistical Data	23
献血功労表彰	Recognition	27
複数回献血クラブ	Multiple blood donation club	29
全国の血液セ	ンター Blood Centers	in Japan

30

日本赤十字社の血液事業の一環として 献血を推進し、輸血用血液の安定確保 と供給などを行い、人命尊重に向けて多 様な事業を展開しています。

血液を通して、人と人とを結んでいます。

血液センターでは、現代医療に欠かせない輸血用血液製剤の供給をはじめ、 血液に関するさまざまな事業を行っています。 血液を通して大切な命を守り、人と人とを結ぶ架け橋として日夜努めています。

□ 事業内容 Main Activities

目的と基本理念

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(抜粋)(平成25年12月13日改正)

第一条 この法律は、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保及び適正な使用の推進 のために必要な措置を講ずるとともに、人の血液の利用の適正及び献血者等の 保護を図るために必要な規制を行うことにより、国民の保健衛生の向上に資する ことを目的とする。

(基本理念)

第三条

- 血液製剤は、その原料である血液の特性にかんがみ、その安全性の向上に常に 配慮して、製造され、供給され、又は使用されなければならない。
- 2 血液製剤は、国内自給(国内で使用される血液製剤が原則として国内で行われ る献血により得られた血液を原料として製造されることをいう。以下同じ。)が 確保されることを基本とするとともに、安定的に供給されるようにしなければ ならない。
- 3 血液製剤は、献血により得られる血液を原料とする貴重なものであること、及び その原料である血液の特性にかんがみ、適正に使用されなければならない。
- 4 国、地方公共団体その他の関係者は、この法律に基づく施策の策定及び実施に 当たつては、公正の確保及び透明性の向上が図られるよう努めなければ ならない。

業務

日本赤十字社血液センター規則第3条-2により次の事業を行う。

- 1 献血者の確保及び献血の受入れ
- 2 血液製剤の供給
- 3 その他血液事業本部長が必要と認めた事業

関連事業

- ・骨髄バンク事業
- ・さい帯血バンク事業

安全性の高い輸血用血液製剤の安定供給に向けて。

善意の献血で得られた血液は、厳しい検査をはじめいくつもの工程を経て、 輸血用血液製剤として生まれ変わります。 私たちは、人命尊重のためにこの安全性の高い輸血用血液製剤を医療機関に

安定供給することを心がけ、24時間体制で医療を支えています。

□ 血液事業のながれ Flow of Blood Services





献血ルーム



献血バス

製剤

製剤 200mL·400mL献血 された血液を遠心分離 献血された血液が患 しながら赤血球・血漿 検査 者さんのもとへ届けら の成分に分け、それぞれ れるには、厳しい検査が 目的にあった輸血用血 行われています。 液製剤をつくります。



東海北陸ブロック血液センター

輸血用血液製剤は、 医療機関から依頼が あるまで冷凍・冷蔵保 管庫等で保存します。



医療機関からの発注 を受け、年中無休24 時間体制で迅速に供

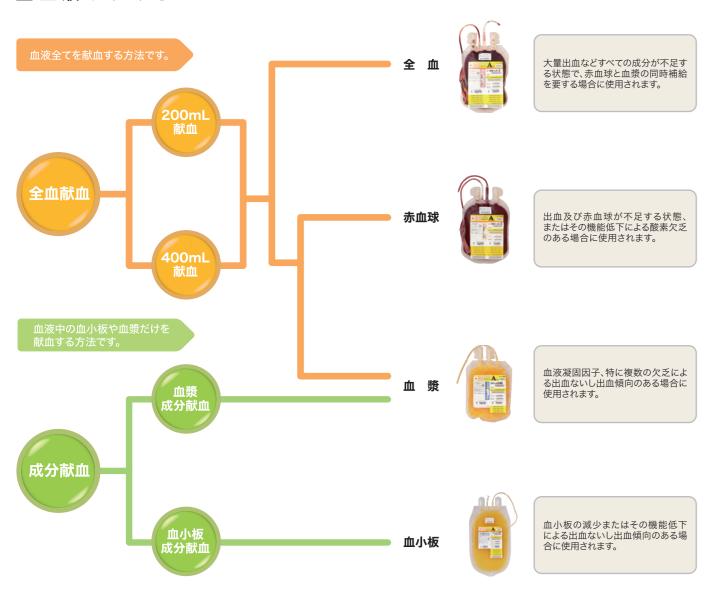
給しています。



みなさまの善意に、よりお応えするために。

献血していただいた血液は、輸血用血液製剤【全血・血液成分(赤血球、血漿、血小板)】として医療に使われています。 血液を必要としている患者さんにとって、安全性の高い血液を安定的にお届けするためには、健康なみなさまによる献血のご協力が必要です。

□ 血液のゆくえ Flow of Blood Products



医療機関のニーズに合わせた血液製剤。

血液から作られる血液製剤は、輸血用血液として医療機関のニーズに合わせて、さらに細かく分類され、患者さんの生命を守っています。

□血液製剤一覧 List of Blood Products

輸血用血液製剤

規制区分:特定生物由来製品、処方箋医薬品(医師等の処方せんにより使用すること) 採血国「日本」、採血方法「献血」

	販売名(一般名*1)	略号	効能又は効果		有効期間
£	(局)(人全血液)	WB-LR	一般の輸血適応症に用いる。	(2~6°	採血後
多斉	昭射人全血液」及「日赤」*2	lr-WB-LR	px シ 有助加(を) pt / 11 v で 9 o	2 10	21日間
	赤血球液-LR「日赤」*² (人赤血球液)	RBC-LR	血中赤血球不足又はその機能廃絶に適する。	(2~6°)	採血後
	照射赤血球液-LR「日赤」*2 (人赤血球液)	Ir-RBC-LR			21日間
	洗浄赤血球液-LR「日赤」*2 (洗浄人赤血球浮遊液)	WRC-LR	貧血症又は血漿成分などによる副作用を避ける場合の輸血に用いる。	(2~6°)	製造後
	照射洗浄赤血球液·LR「日赤」*2 (洗浄人赤血球浮遊液)	Ir-WRC-LR			48時間
	解凍赤血球液-LR「日赤」*2 (解凍人赤血球濃厚液)	FTRC-LR	貧血又は赤血球の機能低下に用いる。	(2~6°)	製造後 4日間
	照射解凍赤血球液-LR「日赤」*2 (解凍人赤血球濃厚液)	Ir-FTRC-LR			4口囘
Щ	合成血液-LR「日赤」⁺²	BET-LR	ABO血液型不適合による新生児溶血性疾患に用いる。	(2~6°)	製造後 48時間
沼	照射台成皿液-LR'日亦」*2	Ir-BET-LR			48时间
月	新鮮凍結血漿-LR「日赤」120*2 (新鮮凍結人血漿)	FFP-LR120		~-20°	
事	新鮮凍結血漿-LR「日赤」240*2 (新鮮凍結人血漿)	FFP-LR240	1.血液凝固因子の補充 (1)複合性凝固障害で、出血、出血傾向のある患者又は手術を行う患者 (2)血液凝固因子の減少症又は欠乏症における出血時で、特定の血液凝固因子製剤がないか又は血液凝固因子が特定できない場合		採血後 1年間
斉	新鮮凍結血漿-LR「日赤」480*2 (新鮮凍結人血漿)	FFP-LR-480			
	濃厚血小板-LR「日赤」* ² (人血小板濃厚液)	PC-LR	血小板減少症を伴う疾患に適応する。	20~24°	採血後
	照射濃厚血小板-LR「日赤」*2 (人血小板濃厚液)	Ir-PC-LR	ان مرسمار باستان مرسمان درستان مرسمان درستان مرسمان درستان مرسمان درستان درست	要・振とう	4日間
	濃厚血小板HLA-LR「日赤」*2 (人血小板濃厚液)	PC-HLA-LR	血小板減少症を伴う疾患で、抗HLA抗体を有するため通常の血小板製剤では効果がみられない場合に適応する。		採血後
	照射濃厚血小板HLA-LR「日赤」*2 (人血小板濃厚液)	Ir-PC-HLA-LR			4日間
	照射洗浄血小板-LR「日赤」*2 (人血小板濃厚液)	Ir-WPC-LR	血小板減少症を伴う疾患に適応する。	20~24°	製造後 48時間 (ただし、 がかれ
	照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」*2 (人血小板濃厚液)	Ir-WPC-HLA-LR	血小板減少症を伴う疾患で、抗HLA抗体を有するため通常の血小板製剤では効果がみられない場合に適応する。	要・振とう	採血後 4日間を 越えない)
*1	:人全血液の一般名は日本薬局方及び	生物学的製剤基	基準収載名、それ以外の製剤の一般名は生物学的製剤基準収載名		

^{*1:}人全血液の一般名は日本薬局方及び生物学的製剤基準収載名、それ以外の製剤の一般名は生物学的製剤基準収載名 *2:薬価基準収載名

ひとりでも多くの方のご協力をいただけるように。

愛知県内の様々な場所で献血バス・オープン献血を通じて、多くの方々に献血のお願いをしています。 また、駅周辺や商店街など、交通の便のよい場所に献血ルームを設け、献血いただく方が快適で、 安心して献血が出来る環境を整えています。

□ 献血バス Blood Donation Bus



献血バスは愛知県赤十字血液センターに8台、豊橋事業所に3台あり、 本年度は1日平均5.3台稼動しています。 また、献血にご協力いただいている団体の一部施設を利用して行う、 オープン献血も実施しております。

献血バス1台に4ベッドありますが、オープン献血の場合は会場の スペースによって4~15ベッド設置して採血をします。

【令和元年度 献血実績】

献血バス 総稼動数

1.936 稼働(1日平均5.3稼働)

オープン献血 総稼動数

120 稼働

一台バス 平均献血者 47名

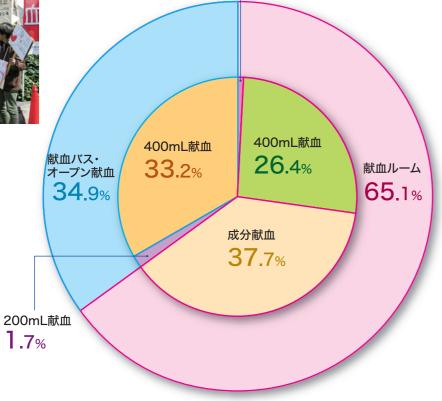
オープン献血 平均献血者 66名

200mL献血 1.0%



■呼びかけの風景





献血ルーム&献血バス・オープン献血の採血割合

□献血ルーム Blood Donation Room

愛知県内には血液センターをはじめ豊橋事業所並びに6カ所の献血ルームがあります。献血ルームでは無料の自動販売機で飲料水を提供し、 お菓子なども用意しております。平成29年4月に金山献血ルーム・刈谷献血ルームが閉所となり、同月20日に名古屋駅JRゲートタワーの26階に 献血ルーム ゲートタワー26が拡張オープンしました。





■採血室(献血ルーム ゲートタワー26)



■受付(栄献血ルーム)

施設別採血種別献血者数の推移

施	設名	愛知県 赤十字 血液センター	豊橋事業所	献血ルーム タワーズ20	献血ルーム ゲートタワー 26	栄 献血ルーム	金山献血ルーム	大須万松寺 献血ルーム	豊 田 献血ルーム	刈 谷 献血ルーム	岡 崎 献血ルーム	移動 献血バス+ オープン
	令和元年度	59	103	654	395	600		508	321		132	4,738
200mL	平成30年度	40	76	618	428	570		589	277		147	4,838
	平成29年度	33	47	514	351	526	3	390	186	8	145	5,440
	令和元年度	2,916	3,701	22,777	12,285	11,340		13,823	5,362		3,460	95,103
400mL	平成30年度	2,203	3,318	22,594	14,025	10,813		13,955	5,242		3,308	92,614
	平成29年度	2,075	3,508	22,138	13,870	10,593	309	14,177	5,382	158	3,464	93,531
	令和元年度	3,979	3,863	23,594	14,474	14,860		1,596	5,873		5,505	0
血漿	平成30年度	2,660	3,103	20,744	12,599	12,881		1,298	5,076		4,473	0
	平成29年度	2,486	3,578	21,130	12,230	12,522	273	1,216	5,542	169	4,815	0
	令和元年度	2,332	3,631	9,870	4,131	5,927		697	3,899		3,610	0
血小板	平成30年度	1,769	3,002	9,681	3,736	6,220		522	3,871		3,521	0
	平成29年度	1,459	2,753	9,267	4,025	6,504	181	332	3,434	163	3,297	0
	令和元年度	9,286	11,298	56,895	31,285	32,727		16,624	15,455		12,707	99,841
合 計	平成30年度	6,672	9,499	53,637	30,788	30,484		16,364	14,466		11,449	97,452
	平成29年度	6,053	9,886	53,049	30,476	30,145	766	16,115	14,544	498	11,721	98,971

※金山献血ルーム・刈谷献血ルームは平成29年4月に閉所

献血はお近くの施設でお気軽に。

愛知県内の献血施設8カ所は、どの施設も交通アクセス、周辺環境に恵まれています。 献血はあなたの街の最寄りの施設へお気軽にお越しください。最新の情報は、ホームページでご確認ください。

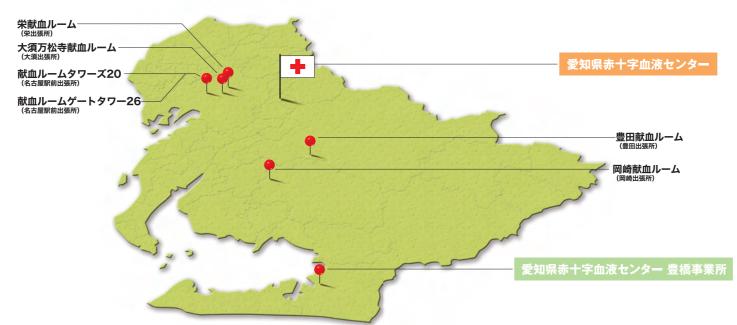
(令和2年3月31日現在)

愛知県赤十字血液センター

〒489-8555 瀬戸市南山口町539番地3 〈TEL〉0561(84)1131 〈定休日〉日曜日、祝日、12/29~1/3 〈献血受付時間〉400mL·200mL献血···9:00~12:00、13:00~16:45 成分献血------9:00~11:00、13:00~16:00







愛知県

管内面積/5,169.87km (愛知県統計年鑑R2.3.24 現在) 管内人口/7,549,422人 (愛知県人口動向調査 R2.3.1 現在)

市町村数/38市14町2村(R2.3.31 現在)

愛知県赤十字血液センター 豊橋事業所

〒441-8083 豊橋市東脇三丁目4番地1

〈TEL〉0532(32)1331 〈定休日〉毎週日曜日、祝日、12/29~1/3 〈献血受付時間〉400mL·200mL献血···9:00~12:00、13:00~16:45 成分献血------9:00~11:00、13:00~16:00





献血ルーム タワーズ20

〒450-6020 名古屋市中村区名駅一丁目1番4号 JRセントラルタワーズ20階 〈TEL〉052(571)1002 〈定休日〉12/29~1/3 〈献血受付時間〉400mL·200mL献血···10:00~17:45 成分献血……10:00~17:00





献血ルーム ゲートタワー26

〒450-6626 名古屋市中村区名駅一丁目1番3号 JRゲートタワー26階 〈TEL〉052(589)2229 〈定休日〉12/29~1/3 〈献血受付時間〉400mL·200mL献血···11:00~18:45 成分献血………11:00~18:00



豊田献血ルーム

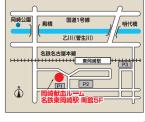
〒471-8520 豊田市若宮町1-57-1 A館 T-FACE 9F 〈TEL〉0565(35)4480 〈定休日〉毎週火曜日、12/29~1/3 〈献血受付時間〉400mL·200mL献血···10:00~13:00、14:00~17:45 成分献血------10:00~12:00、14:00~17:00



岡崎献血ルーム

〒444-0864 岡崎市明大寺町字寺東1-1 名鉄東岡崎駅南館 5F ⟨TEL⟩0564(52)1800 〈定休日〉毎週金曜日、12/29~1/3 〈献血受付時間〉400mL·200mL献血···10:00~13:00、14:00~17:45 成分献血------10:00~12:00、14:00~17:00

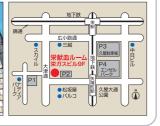




栄献血ルーム

〒460-0008 名古屋市中区栄3-15-33 栄ガスビル9F 〈TEL〉052(242)7030 〈定休日〉12/29~1/3 〈献血受付時間〉400mL·200mL献血···10:00~17:45 成分献血------10:00~17:00





大須万松寺献血ルーム

〒460-0011 名古屋市中区大須3-30-40 万松寺ビル1F 〈TEL〉052(251)7161 〈定休日〉12/29~1/3 〈献血受付時間〉400mL·200mL献血····11:00~13:00、14:00~18:45 11:00~18:45(土·日·祝日) 成分献血(平日のみ)…11:00~12:00、14:00~18:00





令和元年度献血ルーム詳細情報 (令和2年3月末時点)

	ベッド数(床)	面積(㎡)	開設日
愛知県赤十字血液センター	6		S62.3
豊橋事業所	9		H2. 3
献血ルーム タワーズ20	28	951.84	H23. 10
献血ルーム ゲートタワー26	18	525.72	H29. 4
栄献血ルーム	18	447	H2. 6
大須万松寺献血ルーム	5	179.76	H18. 10
豊田献血ルーム	10	246.095	H9. 4
岡崎献血ルーム	9	263.56	H15.5

輸血用血液製剤の迅速な供給に努めています。

☐供給業務 Distribution

24時間365日、医療機関からの要請に対し、迅速に輸血用血液製剤を供給し、患者さんの命を守っています。 輸血用血液製剤の種類別・血液型別の過不足の調整、Rh(-)の血液型及びまれな血液型への対応について 供給に支障をきたさないように調整しております。



24時間体制で医療機関から受注をしております。



②血液製剤の出庫・外観確認 血液製剤に異常がないか最終チェックをします。



③梱包作業

納品伝票と血液製剤の製造番号等の確認と血液製剤 ごとの製品温度に適した状態で梱包します。



4配送

医療機関から「緊急」の要請があれば緊急走行で 運びます。

緊急走行回数 2.102回(1日平均5回)

□ 令和元年度 供給実績 Supply results

◆愛知県内	の供給実績	供給エリア]					
	1単位製剤	2単位製剤	成分					本数合計	換算本数
	1年位表別 2年1		4単位	5単位	10単位	15単位	20単位	华 双口司	(単位:200mL換算)
赤血球製剤	8,741	165,291	-	-	-	-	-	174,032	339,323
血漿製剤	1,100	16,817	22,077	-	-	-	-	39,994	123,042
血小板製剤	59	273	-	1,105	35,867	4,464	2,257	44,025	476,900
合 計	9,900	182,381	22,077	1,105	35,867	4,464	2,257	258,051	939,265

(単位:本)

【本数合計】

【換算本数】

36.1

・他センターへの需給調整本数は含まない。

・単位換算数:赤血球製剤は200mL献血由来を1単位、400mL献血由来を2単位として換算したもの。 ・血小板製剤は規格により、1単位、2単位、5単位、10単位、15単位、20単位として換算したもの。

□広域需給体制に伴う県境を越える供給

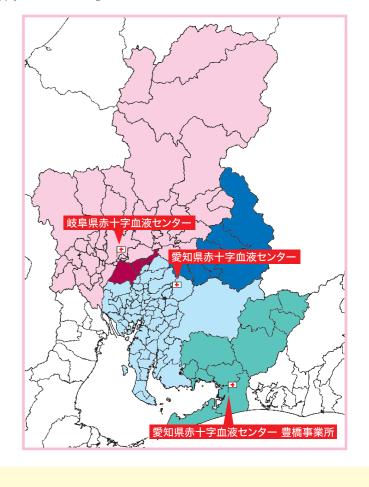
Supplying across prefectural boundaries due to wide-area supply and demand regime

平成24年4月1日より広域事業運営へ移行し、 東海北陸ブロック血液センターが設置されました。 それに伴い、供給エリア設定の検討調査を行い、 平成25年4月1日より西尾張地域の一部 (一宮市・江南市・扶桑町・犬山市北部)を岐阜県赤十字血液センターから、 東濃地域(多治見市・土岐市・瑞浪市・恵那市・中津川市)を 愛知県赤十字血液センターから、供給を行うことに変更しました。 これにより、対象地域の医療機関への 血液製剤配送時間の短縮が可能となりました。

供給エリア

- ・愛知県赤十字血液センター
- ・岐阜県赤十字血液センター
- ・愛知県赤十字血液センター

豊橋事業所



【供給エリア

◆愛知県赤十字血液センターからの供給実績

V 201 A71173	1 3		KIZVIIII — ZZ						
	1単位製剤	2単位製剤		成分				本数合計	換算本数
	一十四級內	2十四级州	4単位	5単位	10単位	15単位	20単位	**************************************	(単位:200mL換算)
赤血球製剤	7,836	157,297	-	-	-	-	-	165,133	322,430
血漿製剤	1,110	15,459	21,806	-	-	-	-	38,375	119,252
血小板製剤	59	273	-	1,040	33,130	4,525	2,271	41,298	450,400
合 計	9,005	173,029	21,806	1,040	33,130	4,525	2,271	244,806	892,082

(単位:本)



血漿製剤は200mL献血由来を1単位、400mL献血由来を2単位、成分献血由来を4単位として換算したもの。

□ 令和元年度医薬情報活動 Pharmaceutical information activities

(1)医療機関への情報提供

輸血用血液製剤に関する情報提供について、下表のとおり情報媒体を愛知県赤十字血液センター供給エリア内の医療機関へ配付しました。 また、輸血管理部門担当者や医師・看護師等を対象とした説明会を行い、情報提供しました。

お知らせ

発行年月	内 容
令和元年 7 月	新鮮凍結血漿-LR「日赤」480の包装箱形態変更のお知らせ
令和元年10月	新鮮凍結血漿の添付文書改訂のお知らせ

輸血情報

発行年月	内 容
令和元年 5 月	「血液製剤の使用指針」の一部改正について
令和元年 7 月	輸血用血液製剤との関連性が高いと考えられた感染症症例-2018年-
令和元年 7 月	赤十字血液センターに報告された非溶血性輸血副作用-2018年-
令和元年10月	輸血用血液製剤の薬価・医薬品コード・レセプト電算コード等について-令和元年10月現在-
令和元年10月	輸血用血液製剤の取り扱いについて

(2)輸血副作用の情報収集

23施設70件

(3)遡及調査の実施

複数回献血者の感染症マーカーの陽転化 165件 献血後情報 8件

(4) 輸血業務担当者連絡会の開催

開催年月日	内 容
令和元年9月7日 (第1回)	「輸血用血液製剤の院内在庫について」(シンポジウム) 「日本赤十字社 東海北陸ブロック血液センターからの情報提供」 ・感染症検査更新機器について ・血液製剤分離装置更新機器について ・新鮮凍結血漿-LR「日赤」480の包装箱形態変更について
令和2年 1 月25日 (第2回)	「輸血用血液製剤の発注方法について」(シンポジウム) 「日本赤十字社 東海北陸ブロック血液センターからの情報提供」 ・分離機能を有する遠心機の導入 (TACSI) ・感染症検査機器の変更 (ARCHITECT) ・苦情調査の概要と対策

(5)医療機関での説明会の実施

・血液製剤の取り扱い/輸血副作用/輸血過誤について・・・・ 4	6回
自己血輸血について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
・輸血副作用について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6回
・血液製剤ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
)大学生、専門学校生への講義(輸血関連)	
·大学(臨床検査技師)·····	2校
· 専門学校(臨床工学技士)···············	1校

·専門学校(看護師)·····] 校

□ 骨髄バンク事業 Marrow Donor Program

骨髄バンク事業は、国(=厚生労働省)主導のもと、日本骨髄バンクが 主体となり、日本赤十字社および地方自治体の協力により行われて いる公的事業です。日本骨髄バンクは骨髄移植・末梢血幹細胞移植の コーディネート等を行い、日本赤十字社は造血幹細胞提供支援機関として、 ドナー登録及びHLA検査等を行っています。都道府県・保健所を設置する 市・特別区は保健所を窓口として協力体制をとっています。

・平成29~令和元年度 骨髄バンク登録者数

平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計
1,338	1,894	1,845	5,077

・令和元年度 施設別骨髄バンク登録者数

愛知県 赤十字 血液センター	栄献血 ルーム	岡崎献血ルーム	大須献血ルーム	献血ルーム タワーズ20	献血ルーム ゲートタワー26	豊田献血ルーム	豊橋 事業所	移動採血バス	保健所	合 計
50	138	64	89	553	379	57	35	436	24	1,825

·骨髄提供希望者登録状況

愛知県 21,597人(令和2年3月31日現在)

愛知県の骨髄ドナー登録受付施設

(令和2年3月31日現在)

名 称	電話番号	受 付 時 間
愛知県赤十字血液センター	0561-85-2037	月〜土(祝日・12/29〜1/3を除く) 9:00〜11:00、13:30〜16:00
愛知県赤十字血液センター豊橋事業所	0532-32-1331	月〜土(祝日・12/29〜1/3を除く) 9:00〜11:00、13:30〜16:00
献血ルーム タワーズ20	052-571-1002	年中無休(12/29~1/3を除く) 10:00~17:00
献血ルーム ゲートタワー26	052-589-2229	年中無休(12/29~1/3を除く) 11:00~18:00
栄献血ルーム	052-242-7030	年中無休(12/29~1/3を除く) 10:00~17:00
大須万松寺献血ルーム	052-251-7161	年中無休(12/29~1/3を除く) 11:00~12:00、14:30~18:00
豊田献血ルーム	0565-35-4480	水~月(12/29~1/3を除く) 10:00~12:00、14:30~17:00
岡崎献血ルーム	0564-52-1800	土~木(12/29~1/3を除く) 10:00~12:00、14:30~17:00
一宮保健所	0586-72-0321	水 10:00~11:00 (予約制) (祝日、12/29~1/3を除く)
春日井保健所	0568-31-2189	火 9:00~11:00 (予約制) (祝日、12/29~1/3を除く)
半田保健所	0569-21-3342	水 13:00~15:00 (予約制) (祝日、12/29~1/3を除く)
衣浦東部保健所	0566-21-4778	火 9:00~11:00 (予約制) (祝日、12/29~1/3を除く)
豊川保健所	0533-86-3177	火 9:00~11:00(予約制) (祝日、12/29~1/3を除く)

ひとりでも多くの方に、献血が身近になるように。

血液センターでは、広く献血にご協力いただくことと、血液事業について多くの人にご理解いただくことを目的に、 さまざまな広報活動を展開しています。

□ 広報活動 Public Relations



公式ホームページの開設

血液センターのさまざまな情報を、ホームページを利用してお知らせ しています。献血会場のご案内をはじめ、キャンペーンのお知らせや 血液についての知識など、充実した内容で情報発信を行っています。 携帯電話、スマートフォンからもアクセスが可能で、手軽に知りたい 情報をいつでも入手できます。ぜひ一度ご覧ください。

■ ホームページアドレス https://www.bs.jrc.or.jp/tkhr/aichi/



公式SNSの開設

フェイスブック、Twitter、ゲートタワー26専用LINEを利用して、キャンペーンやイベントのお知らせをはじめ、 献血に関する様々な情報を積極的かつリアルタイムにお伝えします。





■ 公式ページアドレス

https://www.facebook.com/aichi.kenketsu











子供向け献血啓発動画の作成

青少年(特に将来の協力基盤となる小中学生)に向けた、献血・血液のいろはを わかりやすく10分ほどのアニメーションで作成しました。 動画はこちらからもご覧いただけます。

■「なるほど献血!~教えて博士!献血はなぜ必要!?」 https://www.youtube.com/watch?v=GqgzEWDyYKw





キャンペーンイベントの開催

歌や演奏、クイズなど楽しいステージイベントを通して広く 皆様に対して、献血の普及啓発を行っています。献血 者が減少する時期にあわせて、年に数回開催。

学生ボランティアが中心となって運営を行い、献血を盛 り上げます。

夏休み親子血液教室

愛知県との共催で「親子で学ぶ 夏休み親子血液教室」を開催しています。 血液についての講義や血液センターの見学、希望者を対象に血液型の 判定を行います。親子で献血の必要性を学ぶとともに、いのちや健康、 助け合いの大切さについて考える内容となっています。



血液センター見学会

献血に対する知識と理解を深めていただくため、血液センター内の見学会を 実施しています。

この見学会では、実際に製剤や検査の様子を見ていただいて、献血 された血液が輸血用血液に至るまでの工程を、わかりやすく説明して います。

毎年、多くの方がご来訪され、好評をいただいています。 見学会は予約が必要です。

血液・献血セミナー

小学校から大学、専門学校までの生徒・学生の皆様に献血のことを 知ってもらい、身近に感じてもらうため、職員を派遣して「血液・献血 セミナー」を行っています。講義やDVD鑑賞で、血液のこと、献血の ことを学んでいただくとともに、いのちの大切さ、助け合うことの大切 さを考える内容となっています。



見学や血液・献血セミナーのお問い合わせ・お申込みは、総務課までお尋ねください。

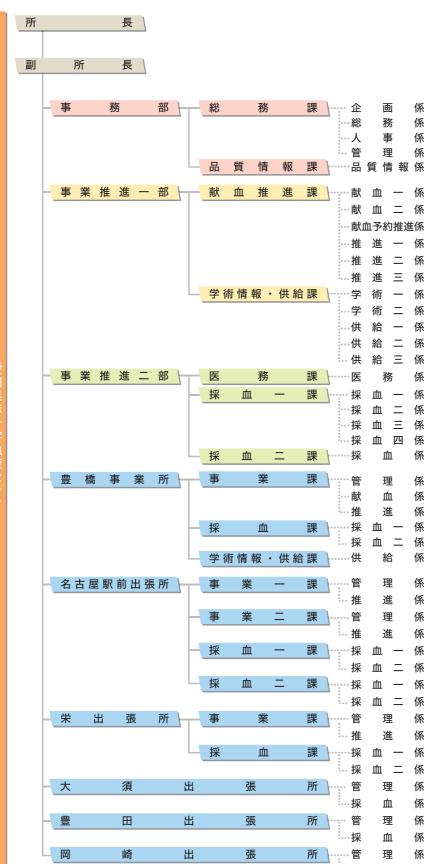
■ 愛知県赤十字血液センター総務課 TEL 0561-85-4283(直通)[平日9時~17時]



Organization

血液事業をより円滑に推進するため には、その体制づくりが重要なポイント になります。血液事業に直接関係する 体制や施設・設備を充実するとともに、 それをサポートする間接部門も重要 視し、組織としての総合的な力を発揮 しながら血液事業の現在と将来を常に 見つめています。

□組織機構図 Organization Chart (令和2年3月31日現在)



□ 愛知県赤十字血液センター Japanese Red Cross Aichi Blood Center

(令和2年3月31日現在)

施 設 Facility

■所 在 地 瀬戸市南山口町539番地3

■敷地面積 63,594.57m² (本館・北館)

構 造/ 鉄筋コンクリート一部鉄骨造

地上4階·塔屋1階

延面積/9,783.21m²

■付属建物 大型車庫、合併処理槽機械室





車両台数 Number of Vehicle

2	6	135	145	1	297								
						献血バス	検診車	送迎車	広報車	献血運搬車	器材運搬車等	乗用車	計
0.7	2.0	45.5	48.8	0.3	100	8	3	4	4	30	1	11	61

□愛知県赤十字血液センター 豊橋事業所 Japanese Red Cross Aichi Blood Center (令和2年3月31日現在)

薬剤師 検査技師 看護師 事務職 技術員

施 設 Facility

構成比

■所 在 地 豊橋市東脇三丁目4番地1

3,014.07m²

構 造/鉄筋コンクリート造

地上3階·塔屋1階

延面積/1,694.00m²

■付属建物 車庫

職員数 Number of Staff





職種	医師	薬剤師	看護師	事務職	計
人員	1	1	19	23	44
構成比 <%>	2.3	2.3	43.2	52.2	100

車両台数 Number of Vehicle

献血バス	検診車	送迎車	献血運搬車	乗用車	計
3	1	0	5	3	12

活動実績

時代の変化とともに、血液事業も変化しています。献血協力や医療機関のニーズに対応した活動を展開し、新しい歴史を積み重ねています。

新たな歴史を積み重ねて着実な歩みを続ける。

昭和37年の開設以来、輸血を必要とする患者さんのため時代とともに、着実な歩みを続けています。

□沿革 History

	<u>'</u>	
	愛知の動き	全国の動き
「 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	建設(豊橋市橋良町)、愛知県豊橋赤十字血液センターを開設、業務開始	昭和27.4 日本赤十字社血液銀行東京業務所開設 昭和31.6 「採血及び供血あっせん業取締法」公布昭和35.8 「薬事法」公布昭和39.8 「献血の推進について」閣議決定昭和44 民間商業血液銀行の買血による輸血用血液の供給中止
昭和49.4 昭和52.4 昭和54.4 昭和54.11	日赤愛知県支部との合同庁舎(名古屋市中区三の丸)に移転、業務開始 支所として運営されてきた愛知県豊橋赤十字血液センターが豊橋赤十字血液 センターとして独立 県内の預血業務が全廃され献血一本化となる 名古屋市内及び尾張部について輸血用血液の直配開始 血液代金自己負担金給付制度実施 一宮出張所を廃止し、移動採血車の定期巡回場所に改める 採血が瓶採血からビニールバック採血に切換る 開設以来、献血者150万人達成	昭和49 民間商業血液銀行が預血制度廃止 (献血100%体制確立) 昭和50 日本民間放送連盟主催「第1回はたち の献血」キャンペーン開始
昭和59. 4 昭和61. 3 昭和61. 4 昭和62. 1 昭和62. 1 昭和62. 3 昭和62. 4 昭和62. 8	全国一斉に献血手帳の様式一部改正(供給欄削除) 献血者全員に血液型及び生化学検査結果の通知を開始 半田出張所を廃止し、移動採血車の定期巡回場所に改める 東海北陸7県(富山県・石川県・福井県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県)の 基幹センターとして輸血用血液の需給調整及び技術指導開始 事務所棟増築完成(豊橋赤十字血液センター) 名古屋市中区錦三丁目22番14号(マルニシビル5階)に栄出張所(献血ルーム)を開設 愛知県学生献血連盟発足 東三河地域に血小板等の特殊血液のみ直配実施 名古屋市熱田区一番に白鳥出張所(献血車基地)を開設 瀬戸市南山口町に社屋新築移転、業務開始(愛知県赤十字血液センター) 名古屋市中区三の丸旧社屋に三の丸出張所(献血ルーム)を開設 西三河部への輸血用血液の直配開始 第11回日本血液事業学会総会を愛知県勤労会館で開催 輸血用血液の全面直配開始(豊橋赤十字血液センター) 名古屋市千種区星が丘元町1502番地(第一星ヶ丘ビル2階)に星ヶ丘出張所 (献血ルーム)を開設	昭和58.6 日本赤十字社血漿分画事業開始 昭和61.4 「採血及び供血あっせん業取締法」 一部改正に伴う新採血基準採用 (400mL、成分採血導入) 昭和61 HIV抗体検査及びHTLVーI抗体検 査を開始
平	名古屋市中区栄三丁目15番地33号(栄ガスビル9階)に栄出張所(献血ルーム)を移転開設 岡崎市康生通西2丁目20番地(シビコ5階)に岡崎出張所(献血ルーム)を開設 血液センター組織に地方骨髄データセンター設置 名古屋市中村区名駅四丁目26番地7号(名駅UFビル5階)に名古屋駅前出張所(献血ルーム)を開設 赤血球M・A・P「日赤」の調整供給開始(愛知県赤十字血液センター) 赤血球M・A・P「日赤」の調整供給開始(豊橋赤十字血液センター) 三の丸出張所を名古屋市東区白壁一丁目50番地(愛知県白壁庁舎内)に白壁出張所(献血ルーム)として移転開設 自己血輸血協力開始 愛知県内血液センター需給計画委員会設置	平成 4. 1 赤血球M・A・P「日赤」の製造承認 許可 平成 5.8 「自己血輸血協力要綱」作成 平成 7.4 献血表彰制度の一部改正と献血 換算回数変更 平成 7.7 統一した献血申込書及び問診票 導入

### 中成 1.0 自型出張所の製造部門本愛知県赤十字血液センターに集約 平成 1.1 中成 1.8 また 1.0 自型出張所の製造部門本愛知県出籍赤十字血液センターを 契別県置籍赤十字血液センターに改称し、検音業務を受別センターに集約 州本市南将町一丁目73番地(OTAビ) 4.4階)に刈谷出張所(献血ルーム)を 開設 中成 1.1 また 2 を出出 5.1 を設し (文庫 2.4 年間) 1.2 を開設 中成 1.1 また 2 を出出 5.1 を設し (文庫 2.4 年間) 1.2 を開設 中成 1.1 また 2 を出出 5.1 を設し (文庫 2.4 年間) 1.2 を開設 中成 1.1 また 2 を出出 5.1 を記し (文庫 2.4 年間) 1.2 を開設 中成 1.1 また 2 を出出 5.1 を開設 中成 1.1 また 2 を出出 5.1 を開設 中成 1.2 また 3 を知県赤十字血液センター本館増改築工事完成 中成 1.3 また 2 を出出 5.2 を表しまで表しましましましましましましましましましましましましましましましましまし		愛知の動き	全国の動き
2000 平成12.3 愛知県赤十字血液センター本館増改築工事完成 平成13.2 名古屋市村区名駅三丁目28番地2号(大名古屋ビルチング3階)に	平成 9.10 平成11. 4 平成11. 8	白壁出張所の製造部門を愛知県赤十字血液センターに集約 県内血液センター一体運営開始。これに伴い、豊橋赤十字血液センターを 愛知県豊橋赤十字血液センターに改称し、検査業務を愛知センターに集約 刈谷市南桜町一丁目73番地(OTAビル4階)に刈谷出張所(献血ルーム)を 開設 名古屋市熱田区金山町1-202(東和ビル[メガネプラザビル]7階)に 金山出張所(献血ルーム)を開設	平成11. 4 血小板成分献血を除き、献血年齢の 上限が満64歳から満69歳に引上げ 平成11. 5 献血者情報の全国一元管理システムか 稼働 平成11.10 HTLV-I抗体検査結果が異常な場合、 希望者への通知を開始。これに伴い 献血申込書の内容一部変更 核酸増幅検査(NAT)実施の輸血
愛知県豊橋赤十字血液センターを愛知県赤十字血液センター豊橋出張所に改める 平成25. 4 県境を越える供給エリアの変更開始(岐阜県東濃地域→愛知県西尾張地域) 平成26. 4 豊橋出張所を豊橋事業所に改める 平成26. 7 第50回献血運動推進全国大会を愛知芸術文化センターで開催 平成29. 4 金山出張所と刈谷出張所の閉所 JRゲートタワー26階に名古屋駅前出張所を拡張 「7歳」に引き上げ。男性に限り血小板反敵血が可能な方の年齢の上限を、「54から「69歳」に引き上げ。 平成26. 6 血液事業情報システム導入 平成26. 8 特殊製剤国内自給向上対策事業の実施個別核酸増幅検査(NAT)の導入 平成28. 4 ALT検査による製品除外基準の変更	平成13. 2 平成13. 9 平成15. 2 平成15. 3 平成15. 5 平成16. 6 平成17. 1 平成17. 6 平成17. 10 平成18. 3 平成18. 9 平成18. 10 平成19. 2 平成20. 1 平成20. 6 平成20. 1 平成20. 6 平成20. 8 平成21. 4 平成21. 11 2010 平成21. 4 平成21. 11 平成24. 3 平成24. 4 平成26. 4 平成26. 7	名古屋市中村区名駅三丁目28番地12号(大名古屋ビルチング3階)に名古屋駅前出張所(大名古屋ビル献加ルーム)を移転開設第25回日本血液事業学会総会を名古屋国際会議場で開催愛知県内の献血者延1,000万人達成星ヶ丘出張所(献血ルーム)閉所 岡崎市明大寺町字寺東1-1(名鉄東岡崎駅南館5階)に岡崎出張所(献血ルーム)を移転開設第二次全国統一システム稼働新鮮東結血漿貯留保管用冷凍室完成愛知県赤十字血液センター献血推進本部設置白島出張所(献血ルーム)を閉所し、愛知県赤十字血液センターに移動採血部門を集約愛知県豊橋赤十字血液センターの製造部門を愛知県赤十字血液センターに集約複回献血クラブ「四季桜の会」の設立白壁出張所(献血ルーム)の閉所名古屋市中区大須三丁目30-40(大須万松寺ビル1階)に大須出張所(献血ルーム)を開設岐阜県赤十字血液センターとの検査業務集約成分採血(血小板)の初流血除去開始全血採血の初流血除去開始全血採血の初流血除去開始静岡県赤十字血液センターとの検査業務集約方分採血(血漿)の初流血除去開始較早県赤十字血液センターとの製剤業務集約第33回日本血液事業学会総会(第20回国際輸血学会アジア部会併設)を名古屋国際会議場で開催第58回日本輸血・細胞治療学会総会を名古屋国際会議場で開催第58回日本輸血・細胞治療学会によるといまでは、第58回日本輸血・細胞治療学会によると、第20回国際輸血学会アジア部会併設)を名古屋国際会議場で開催第58回日本輸血・細胞治療学会によると、第20回国際輸血学会アジア部会併設)を名古屋国際会議場で開催 第58回日本輸血・細胞治療学会総会を名古屋国際会議場で開催 第58回日本輸血・細胞治療学会総会を名古屋国際会議場で開催 第58回日本輸血・細胞治療学会総会を名古屋国際会議場で開催 第58回日本輸血・細胞治療学会総会を名古屋国際会議場で開催 第58回日本輸血・細胞治療学会総会を名古屋国際会議場で開催 第58回日本輸出張所をとの製造機工場が定とのとして業務開始 愛知県豊橋赤十字血液センターを愛知県赤十字血液センター豊橋出張所を登橋事業所に改める県境を越える供給エリアの変更開始(岐阜県東濃地域・愛知県西尾張地域)豊橋出張所を豊橋事業所に改める第50回献血運動推進全国大会を愛知芸術文化センターで開催金山出張所と刈谷出張所の閉所	平成14. 4 HCV抗体陽性者への通知基準の変更 平成14. 7 薬事法及び採血及び供血あつせん業 取締法の一部を改正する法律の確保 等に関する法律」(新血液法)公布 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」(新血液法)公布 平成15. 7 「薬事法」の一部改正及び「安全な血液 製剤の安定供給の確保等に関る法律」(新血液法)が高日本赤十字社の取組み(8項1 平成16. 1 安全対策に対する日本赤十字社の取組み(8項1 平成17. 4 改正薬事法施行 平成17. 6 問診による欧州渡航歴の献血制限開始 平成17. 7 6カ月以上貯留保管した新鮮凍結 血漿「日赤」(FFP)の供給開始 平成18. 3 タッチパネル方式による問診管方式の導成分採血由来新鮮凍結血漿保存前白血球除去製剤出庫開始 平成18. 8 人免疫グロブリン製剤「日赤ポリグロピン」販売開 平成18. 9 成分採血由来新鮮凍結血漿保存前白血球除去製剤出庫開始 平成19. 1 全血採血由由来保存前白油中除法表的 耐力 1 全血採血由由来保存前白球除去型剂出 1 全血採血由来解除去 1 年成19. 1 全血採血由来保存的自动的联除去型剂供給開始 平成19. 1 全血採血由来保存的自动的联除去型剂供給開始 平成20. 7 初流血除去を実施した成分採血由染制剂の販売名、包装表示等的 1 型素が健康に関する就血制限の緩和 平成21. 10 血漿分画製剤の販売名、包装表示等の変質 中成22. 1 英国滞在歴に関する就血制限の緩和 平成21. 10 血漿分面製剤の販売名、包装表示等の変質 中成22. 1 英国滞在医に関する就血制限の緩和 平成21. 10 血漿分面製剤の販売名、包装表示等の変質 1 元素・照射濃厚血小板HLA-LR「日赤」・照射濃厚血小板HLA-LR「日赤」・原射濃厚血小板HLA-LR「日赤」・原射濃厚血小板HLA-LR「日赤」の異造所の主限を、「18歳」から「17歳」に引き下げ。男性に限り400mL献血がら「69歳」に引き下げ。男性に限り400mL献血が同能な方の年齢の下限を、「18歳」から「69歳」に引き上げ。平成26. 6 無來製剤自給向上対策の事為 中域28. 4 科工教育による方の年齢の上限で、「54歳から「69歳」に引き上げ。 平成26. 6 無來製剤自給向上対策の事為 2 照射洗浄血小板-LR「日赤」・照射洗浄血小板-LR「日赤」・照射洗浄血小板-LR「日赤」・照射光浄血小板-LA-LR「日赤」の供給開始 2 平成28. 4 科工教育とは、1 年間、1 年間、1 年間、1 年間、1 年間、1 年間、1 年間、1 年間

19

幅広い活動で献血協力を呼びかける。

令和元年度に行った主な活動内容です。

献血協力を呼びかけるキャンペーン活動から血液事業を啓発する活動まで幅広く展開し、血液の確保に向けて広く呼びかけを行いました。

□ 令和元年度日誌 Diary







4月~令和2年3月 みんなの献血 3月18日~4月19日 スプリング献血キャンペーン April 5

6



14日 世界献血者デー

June







■第8回献血ポスターコンペティション 愛知県赤十字血液センター所長賞

7日 わくわく体験リニモツアーズ2019

7~9日 官庁街献血[県庁西庁舎] 献血実績:427名

■サマー献血キャンペーン

13~14日 夏休み親子血液教室(豊橋)

16・19日 夏フェス2019(2日間開催)

18日 サマー献血キャンペーン<学生献血連盟>[名古屋港水族館JETTY] 献血実績:91名

19日 夏休み親子血液教室(武豊町)

21~22日 夏休み親子血液教室(瀬戸)

25日 サマー献血キャンペーン豊橋<学生献血連盟 豊橋支部>[ラグーナ蒲郡] 献血実績:24名

8

1日~31日 愛の血液助け合い運動月間

6日 ラブラッド見学&セミナー

26日 愛知県献血運動推進大会

7月~11月 複数回献血キャンペーン 第1弾 7月~9月 10代夏の献血キャンペーン

7月~9月 第8回献血ポスターコンペティション

August



■広げよう、献血の輪 チアリーディングイベント



■八事日赤ふれあい祭り&看護フェスティバル

12~3月 複数回献血キャンペーン 第2弾

14日 八事日赤ふれあい祭り&看護フェスティバル 15日 クリスマス献血キャンペーン(栄広場)

献血実績:108名 22日 クリスマス献血キャンペーン (イオン豊川店)

献血実績:64名 24日 広げよう、献血の輪 チアリーディングイベント

December

28日 第10回中村日赤ふれ愛まつり September

1日~30日 愛西市献血推進協議会 ポスターコンペティション入選作品展

1日~30日 オータムキャンペーン

23日 ラブラッドもっと楽しむインスタ講座 24日 リニモウォーキング

November



1月~2月 はたちの献血キャンペーン

7~9日 官庁街献血[県庁西庁舎] 献血実績:453名

January

2日 はたちの献血キャンペーンイベント [エアポートウォーク名古屋] 献血実績:71名

February



愛知県献血運動推進大会

■愛知県献血運動推進大会



■卒業献血キャンペーン

11日 官庁街献血[県庁西庁舎] 献血実績:97名

March



■はたちの献血キャンペーンイベント

□統計資料 Statistical Data

献血種別の推移 Blood donation type of transition

3年間で男女種別別での献血者数の推移

	200mL		400)mL	血	漿	血小	卜板	合	計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
令和元年度	1,791	5,719	134,281	36,486	42,679	31,065	30,198	3,899	208,949	77,169
平成30年度	1,714	5,869	132,430	35,642	38,280	24,554	28,494	3,828	200,918	69,893
平成29年度	1,657	5,986	134,305	34,900	37,747	26,214	27,246	4,169	200,955	71,269

H29 H30 R1 150,000 125,000 100,000 75,000 50,000 25,000 女性 女性 400mL 血漿 200mL 血小板

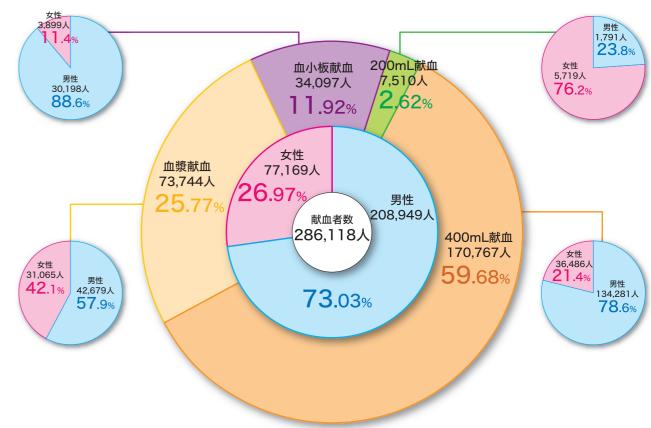
性別及び年代別 Transition by age

3年間で男女年代別での献血者数の推移

	10	代	20	代	30	代	40	代	50	代	60	代	合	計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
令和元年度	8,644	6,052	28,532	18,193	36,100	12,743	60,965	18,515	55,420	16,671	19,288	4,995	208,949	77,169
平成30年度	8,444	5,820	28,043	17,361	35,898	11,569	60,941	16,566	50,733	14,103	16,859	4,474	200,918	69,893
平成29年度	7,895	5,318	28,984	18,376	38,125	12,329	63,187	17,321	47,115	13,567	15,649	4,358	200,955	71,269



献血種別献血者数 Blood donation type number of blood donors

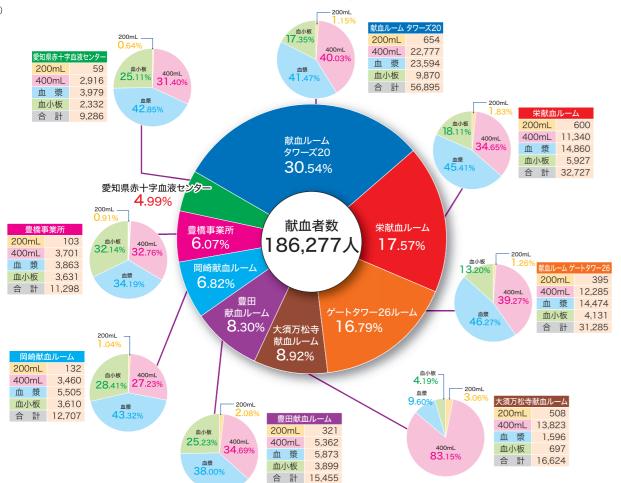


年代別献血者数 Number of blood donors by age

10代14,696人	20代	30代	40代	50代	60代
	46,725人	48,843人	79,480人	72,091人	24,283人
5.1%	16.3%	17 .1%	27 .8%	25 .2%	8.5%

												(人)
男性	10	代	2	0代	30	D代	40	D代	50	D代	60	O代
	200mL	1,200	200mL	177	200mL	95	200mL	126	200mL	139	200mL	54
	400mL	6,460	400mL	21,327	400mL	24,397	400mL	38,271	400mL	33,321	400mL	10,505
	血漿	624	血漿	4,332	血漿	6,785	血漿	12,492	血漿	13,153	血漿	5,293
	血小板	360	血小板	2,696	血小板	4,823	血小板	10,076	血小板	8,807	血小板	3,436
	合 計	8,644	合 計	28,532	合 計	36,100	合 計	60,965	合 計	55,420	合 計	19,288
	女性 \$1.18% 58.82% 女性 \$8.94% 61.0				3.91%		.70%		男性 5 .88%		9.43%	
女性	10	代	2	0代	30	D代	40	D代	50	D代	60	O代
	200mL	2,412	200mL	1,284	200mL	502	200mL	820	200mL	585	200mL	116
	400mL	2,116	400mL	8,487	400mL	5,703	400mL	9,233	400mL	8,592	400mL	2,355
	血漿	1,444	血漿	7,739	血漿	5,629	血漿	6,967	血漿	6,762	血漿	2,524
	血小板	80	血小板	683	血小板	909	血小板	1,495	血小板	732	血小板	0
	合 計	6,052	合 計	18,193	合 計	12,743	合 計	18,515	合 計	16,671	合 計	4,995

献血ルーム別献血者数 Number of blood donors by blood donation room



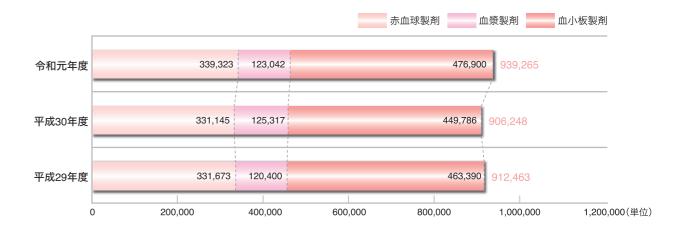
献 m ル ー ム 別 年 代 別 献 m 者 数 Number of blood donors by age

扒 皿 ル ム から	十一一四一一一一一	Number of blood donors by	y age (人)
献血ルーム タワーズ20 10代 2,677 20代 10,570 30代 9,369 40代 14,608 50代 14,331 60代 5,340 合計 56,895	学献血ルーム 10代 1,199 20代 5,499 30代 5,516 40代 8,878 50代 8,341 60代 3,294 合計 32,727	献加ルームゲートタワー26 10代 1,875 20代 7,362 30代 5,737 40代 7,599 50代 6,946 60代 1,766 合計 31,285	大須万松寺献血ルーム 10代 1,224 20代 3,483 30代 3,300 40代 4,626 50代 3,150 60代 841 合計 16,624
50代 25% 19% 40代 26% 30代 16% 26% 10代 833 20代 1,881	17% 25% 30代 17% 27% 岡崎献血ルーム 10代 404 20代 1,049	50代 22% 24% 40代 24% 30代 18% 豊橋事業所 10代 242 20代 918	20代 21% 40代 28% 20% 変知県赤十字血液センター 10代 133 20代 586
30代 2,650 40代 4,553 50代 4,266 60代 1,272 合計 15,455 60代 20代 5% 12% 30代 17%	30代 2,068 40代 3,856 50代 3,756 60代 1,574 合計 12,707 60代 3% 8% 30代 30代 30代 30代 30代 30代 30代 30代 30代 30代	30代 1,704 40代 3,581 50代 3,315 60代 1,538 合計 11,298 10代 2% 20代 8%	30代 1,293 40代 3,057 50代 2,945 60代 1,272 合計 9,286 10代 6% 14% 30代 6%
30%	30%	40 代 32%	33%

供給状況 Supply of Blood Products

■ 供給単位の推移(愛知県)

	赤血球製剤	血漿製剤	血小板製剤	合 計
令和元年度	339,323	123,042	476,900	939,265
平成30年度	331,145	125,317	449,786	906,248
平成29年度	331,673	120,400	460,390	912,463
				(単位)



■ 月別供給本数(愛知県)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
赤血球製剤	28,600	29,026	26,271	28,625	27,684	27,614	28,507	29,337	30,342	28,902	26,572	27,843	339,323
血漿製剤	9,891	9,742	9,396	11,722	9,522	9,990	10,361	12,025	9,996	11,775	9,682	8,940	123,042
血小板製剤	37,620	40,220	38,673	42,066	40,649	39,161	40,129	40,067	41,065	39,230	37,700	40,320	476,900
合計	76,111	78,988	74,340	82,413	77,855	76,765	78,997	81,429	81,403	79,907	73,954	77,103	939,265
													(単位)

赤血球製剤 血漿製剤 血小板製剤 (単位) 90,000 80,000 70,000 60,000 50,000 39,230 41 065 40,220 40,000 11,775 12,025 11,722 9,990 10,361 9,996 8,940 9.522 9.396 9,682 30,000 20,000 10,000 27,614 28,507 29,337 30,342 28,902 26,572 27,843 0 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

・他センターへの需給調整本数は含みません。

・単位換算数: 赤血球製剤は200mL献血由来を1単位、400mL献血由来を2単位として換算したもの。 血漿製剤は200mL献血由来を1単位、400mL献血由来を2単位、成分献血由来を4単位として換算したもの。

血小板製剤は規格により、1単位、2単位、5単位、10単位、15単位、20単位として換算したもの。

血液事業に多くの功績があった個人・団体を表彰。

毎年献血に多大なご協力をいただいた皆様に感謝の気持ちを込めて表彰を行っています。 令和元年度も多くの個人・団体の皆様にご協力をいただき功労表彰を授与させていただきました。 血液事業は、こうした多くの方々に支えられています。

□ 献血功労表彰 Recognition

厚生労働大臣表彰状

3団体

アイシン精機株式会社 西尾ダイカスト工場

稲沢市職員互助会

日本特殊陶業株式会社

厚生労働大臣感謝状

12団体

一宮モラロジーネットワーク

尾張旭ライオンズクラブ

株式会社エルシティ

蒲郡市農業協同組合

刈谷衣浦ライオンズクラブ

万色闌区白治会

小牧市民病院

知立ライオンズクラブ

豊田合成株式会社 北島技術センター

豊田合成株式会社 春日工場

豊田合成株式会社 本社

日本車輌製造株式会社

愛知県知事感謝状

○300回献血者

43名 25団体

一献而協力団体

アイコクアルファ株式会社

愛知産業大学

愛知西農業協同組合

一宮市職員互助会

一宮土木協同組合

医療法人積善会 積善病院

医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院

学校法人 電波学園 東海工業専門学校金山校

株式会社 セントラル コンコルドグループ

株式会社 TDEC

株式会社 巴製作所

サーラ住宅株式会社安全衛生協力会

西武ポリマ化成株式会社 名古屋工場

TGロジスティクス株式会社

豊田合成株式会社 瀬戸工場

豊田合成株式会社 美和技術センター

曹橋商工信用組合

中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社 名古屋支店

名古屋石田学園 星城高等学校

パナソニックコンシューマー マーケティング株式会社

尾三消防組合

富士フイルム和光純薬株式会社 愛知工場

プリ・テック株式会社

三浦雷気株式会社

リカケンホールディングス株式会社

献血功労団体

春日井市消防本部

株式会社エルエル ウィングタウン事業所

株式会社オークワ 愛西プラザ店

株式会社フィールコーポレーション フィールいつも!

株式会社ヨシヅヤ 津島本店 立正佼成会名古屋教会

日本赤十字社表彰

○日本赤十字社社長感謝状(30年以上)

67団体

6団体

愛西市

愛知県春日井警察署

愛知県警察本部警備部 機動隊

愛知県警察本部交通部 運転免許試験場

愛知県田原警察署

愛知県豊川警察署

愛知みなみ農業協同組合

安城ライオンズクラブ

安城南ライオンズクラブ

石塚硝子株式会社

一般社団法人 名古屋市中央卸売市場協会

医療法人 医仁会

医療法人純正会 小牧第一病院

医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院

オーエスジー株式会社 本社

オーエスジー株式会社 アカデミー

オーエスジー株式会社 新城工場

オーエスジー株式会社 豊川工場 大高精工株式会社

大田コミュニティ

オオブユニティ株式会社

オムロンアミューズメント株式会社

花王株式会社 豊橋工場

加木屋コミュニティ

加木屋南コミュニティ

株式会社オノコム

株式会社 新日

株式会社 瀬川鉄工所

株式会社 中部プラントサービス

株式会社メイキコウ

株式会社名南製作所

株式会社八神製作所

航空自衛隊高蔵寺分屯基地

興和労働組合 名古屋支部

国家公務員共済組合連合会 名城病院

至学館大学

社会医療法人 大雄会

神野建設株式会社

住友ナコフォークリフト株式会社

社豊町商工会

武豊町役場

中日精工株式会社 東海光学株式会社

独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院

トヨタ紡織株式会社 豊橋北工場

豊橋地方合同庁舎·豊橋税務署

豊橋みなとライオンズクラブ

豊橋南ライオンズクラブ 長久手市商工会

名古屋熱田ライオンズクラブ

名古屋情報メディア専門学校

名和コミュニティ

日清紡メカトロニクス株式会社 美合工機事業所

日本コーンスターチ株式会社

額田ライオンズクラブ

半田市立有脇小学校PTA 有脇学区献血グループ

富木島ふれあいコミュニティ

藤城建設株式会社

船島コミュニティ

平洲コミュニティ

三ツ池コミュニティ

明倫コミュニティ

ユタカ工業株式会社

横須賀コミュニティ リコーエレメックス株式会社

緑陽コミュニティ

渡内コミュニティ

○金色有功章(献血100回以上)

○金色有功章(20年以上)

愛知県豊田警察署

あま市

シロキT業株式会社

独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター

300名

16団体

428名

24団体

豊田合成株式会社 西溝口工場

豊田合成株式会社 平和町工場

長久手市役所

名古屋刑務所豊橋刑務支所

三井住友海上火災保険株式会社 中部総務部

明治用水土地改良区職員互助会

名鉄自動車整備株式会社

一色ライオンズクラブ

春日井けやきライオンズクラブ

知多市献血推准協議会

豊橋ライオンズクラブ ユニー株式会社 アピタ岩倉店

○銀色有功章(献血70回以上)

○銀色有功章(15年以上)

アイシン精機株式会社 技術開発本部

愛知県昭和警察署

王子コーンスターチ株式会社 名古屋工場

株式会社江口巖商店

株式会社 大垣共立銀行

株式会社協和コーポレーション

株式会社タンガロイ名古屋工場

株式会社日立アイイーシステム

株式会社 平安閣 昭和電線ケーブルシステム株式会社 愛知工場

名古屋経済大学高蔵高等学校

名古屋商科大学 学生会執行部

日油株式会社 愛知事業所

日東会

日本学牛ラクロス連盟東海支部

丹羽ライオンズクラブ

半田市立雁宿小学校PTA

岡崎ライオンズクラブ

株式会社フィールコーポレーション フィールエクボ稲沢店 名古屋中央ローターアクトクラブ

山田紡績株式会社 パワードーム半田SC事務局

ユニー株式会社 アピタ稲沢店

ユニー株式会社 アピタ大口店 ユニー株式会社 ピアゴ八剱店

○支部長感謝状(金枠 10年以上)

アイシン・エィ・ダブリュ株式会社

アイシン・エィ・ダブリュ株式会社 岡崎東工場

24団体

26団体

医療法人研精会 豊田西病院

学校法人 安城学園 安城学園高等学校

学校法人 日産学園 専門学校 日産愛知自動車大学校 株式会社小糸製作所 豊田支店

株式会社 三五

株式会社ナゴヤキャッスル

株式会社日立産機システム 中部支社 株式会社 藤商事

新明工業株式会社 本社工場

大和ハウス工業株式会社 名古屋支社 トーシンテック株式会社

トヨタ協輸会 中部支部

トヨタ自動車株式会社 高岡地区寮生会

明治電機工業株式会社

矢崎総業株式会社 中部カスタマーズセンター

安城市北部公民館 イオンタウン株式会社 イオンタウン弥富

イオンモール株式会社 イオンモール木曽川

岡崎市六ツ美商工会

刈谷ハイウェイオアシス株式会社 ユニー株式会社 アピタ江南西店

ユニー株式会社 アピタ鳴海店 ○支部長感謝状(銀枠 5年以上)

愛知医療学院学生自治会 愛知名港花き卸売事業協同組合

安城市医師会安城碧海看護専門学校

株式会社 ジェイテクト 豊田支社 株式会社タチ製作所

株式会社 パックタケヤマ

新明工業株式会社 長興寺工場 新明工業株式会社 前田地区

東海興業株式会社

名古屋市環境局事業部 緑環境事業所

中部プラントサービス労働組合 本店大江支部

名古屋市名東区役所 名古屋出入国在留管理局 日本空調システム株式会社 名東消防署

愛知グレースライオンズクラブ

イオンモール株式会社 イオンモール熱田

イオンモール株式会社 イオンモール新瑞橋 イオンモール株式会社 イオンモール名古屋茶屋

イオンリテール株式会社 イオンモール大高

ヴェルサウォーク西尾 アピタ西尾店

公益財団法人愛知県都市整備協会 愛·地球博記念公園管理事務所

大府市 旭献血会

豊田市赤十字奉仕団 ユニー株式会社 アピタ安城南店

立正佼成会 岡崎教会 豊田道場

(順不同·敬称略)

□ 複数回献血クラブ「ラブラッド」 Multiple blood donation club

輸血を必要とされる患者の方々は、春夏秋冬の区別なく血液が必要となります。そのため、一年を通じて常に安全な血液を安定的に確保することが求められます。 安定確保をするために、複数回にわたり献血のご協力をいただける複数回献血クラブの会員が必要です。

平成30年10月29日から献血者へのサービス向上を目的として、愛称名を「ラブラッド」 としました。全国の献血ルームや献血バス(一部の会場)においてWeb予約ができるほ か、血液検査結果が献血後2~5日程度で確認できるようになりました。また、キャンペ ーン情報、次回献血可能日などのお知らせが届くほか、予約や献血への協力で貯めたポ イントを記念品と交換することができます。さらに、会員サイト上では次回献血可能日 の確認、住所等の変更も行え、献血に協力した人、献血に助けられた人の声「ラブラ ッドな声」をお届けしています。



愛知県赤十字血液センターの登録者数 84.804名(令和2年3月31日時点)

複数回献血クラブ「ラブラッド」会員限定イベント

実施年月日	実施内容				
令和元年 7月 6日	献血セミナーと血液センター見学				
令和元年 11月23日	もっと楽しむインスタ講座				



もっと楽しむインスタ講座







Blood Centers in Japan

全国の 血液センター

血液センターは全国各都道府県にあり ます。また全国を7つに分けて各ブロッ クを形成し、センター間での供給や情報 交換を行い、地域に根ざした活動を行っ ています。

血液製剤を安定してお届けするための 全国のネットワーク。

日本赤十字社が血液事業を推進するために、全国に血液センターが整備されています。 また各ブロックセンターでは、検査・製剤・需給管理部門の業務を行っています。

● 日本赤十字社 血液事業本部(1)

(令和2年3月31日現在)

■ 中央血液研究所(1)

関東甲信越ブロック

● ブロック血液センター(7)

● 地域血液センター(47)

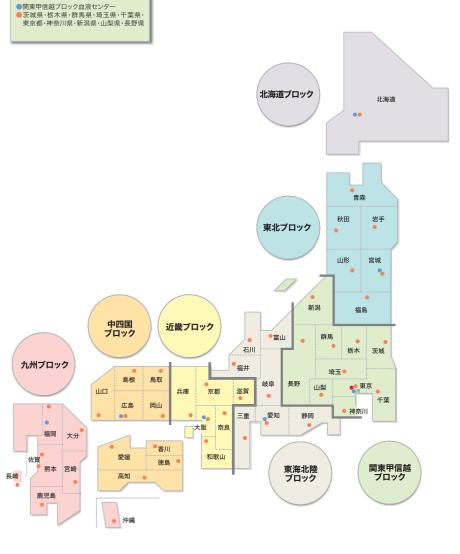
北海道ブロック 東海北陸ブロック 東海北陸ブロック血液センター
 富山県・石川県・福井県・岐阜県・静岡県・ 愛知県・三重県 北海道ブロック血液センター北海道 東北ブロック 近畿ブロック 東北ブロック血液センター青森県・岩手県・秋田県・山形県・福島県・

中四国ブロック血液センター ・島取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・ 徳島県・香川県・愛媛県・高知県

中四国ブロック

近畿プロック血液センター滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和

九州ブロック 九州ブロック血液センター福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・ 宮崎県·鹿児島県·沖縄県



複数回献血クラブ「ラブラッド」会員限定のイベントを定期的に行っております。

イベント実施内容

献血セミナーと血液センター見学

